



令和5年(2023年)5月17日(水)

こどもの日の会をやったよ

5月2日(金)、子どもたちの健やかな成長を願ってこどもの日の会を行いました。当日は良い天気にも恵まれ、空高くこいのぼりを揚げることができました。こいのぼりを揚げたら会の開始です。司会はずみれ組のおにいさん。堂々としていきます。その後はみんなで「こいのぼり」を歌ったり、「くーすけのこいのぼり」という紙芝居を楽しんだり。おたのしみでは、2つの封筒のうち、こどもの日にまつわる絵はどっち?というクイズで楽しみました。一つの封筒には5月人形の兜、片方には…あれれ! カズムシ! という具合です。みんな楽しかったかな?

5月



つかみたい…



司会です。元気に進行してくれました。



はじめのことばとおわりのことばの様子。深々と…

お辞儀が上手になりました



先生が「くーすけのこいのぼり」という紙芝居を読んでもくれました。いろいろな動物たちのこいのぼりが登場する楽しいお話です。子どもたちは紙芝居が大好き。

子どもたちはことばが思いつかない、うまく言えない、だけど、気が付いたことを伝えたい！という気持ちが強いため、直接絵を指さしに前に出てきてしまいます。でもそうすると後ろのお友達が見えないとか、頭をぶつけてしまう心配があるので、席に戻るよう伝えるのですが、場面が変わるとまた我先に指さしに来てしまうのです。最近では以前ほど前に出てこなくなりましたが、実は、それはことばの成長とも関係しているように思います。直接指をささなくても、手話や口話で自分の思いを伝えられるようになってきたからだと思うのです。



どっちに入ってるかな？

当たった！

